

キャラクター名 三守 □ (みもり りょう) プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ハヌマーン		ワークス	何でも屋	カヴァー	トラブルシューター
	オプショナル			年齢	20	
覚醒	生誕	衝動	加虐	初期侵食率	32	%
出自	疎まれた子	経験	結婚	邂逅	同行者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	3	1	1			5	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	1	0	0			1	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:機械修理	1		情報:噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
三節棍 (元データ:槍)	白兵	5r	1	5		
①+②+③	白兵	9r+4		5		④⑤使用時
①+②+③(100%)	白兵	14r+6		5		④⑤使用時
①+③+⑥(100%)	白兵	9r+6		35		④⑤使用時

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:		合計回避:	
槍		0	0		

ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費	
固定:三守あやみ	P 純愛	N 不安			
固定:玉野椿	P 信頼	N 嫌気			
固定:両親	P 懐旧	N 隔意			
シナリオ:八題いち葉	P 好奇心	N 敵愾心			
	P	N			
	P	N			
	P	N			

最大財産P:	6	残り財産P:	0
--------	---	--------	---

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
①コンセントレイト:ブラックドッグ	2	2	-	-	-	-	-	
効果: C値-Lv								
②一閃	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 全力移動後に<白兵>攻撃								
③アタックプログラム	2	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 命中達成値+[Lv*2]								
④バトルビート	2	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: ハヌマーンの判定ダイス+Lv個								
⑤雷の加護	2	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: ブラックドッグの判定ダイス+Lv個								
⑥マシラのごとく	2	5	メジャー	-	単体	対決	80%	
効果: 攻撃力+[LV*10]、判定ダイス-5個、1シナリオ1回まで								
電子使い	★							
効果:								
彼方からの声	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

使用: 基本1・2、EA、IC

トラブル解決専門の何でも屋「どんど晴れ」の若き主人。
※どんど晴れ=岩手の方言。物語の最後を締める「めでたし、めでたし」と同じ意味で使う。

トラブルの内容は機械修理から力仕事、身辺調査などと幅広く受け付ける。
しかし、もっぱら喧嘩の仲裁など腕っぷしで解決することがほとんどである。
そのため逆恨みを受けることもしばしば。大抵は返り討ちになっている。

生まれた時からオーヴァードとして目覚めており、その特異性を考えずに力を使っていたことから
家族や周囲の人々からは気味悪がられ、疎まれていた。
その環境に嫌気が差し、中学卒業と同時に家出。地方から東京へと出てくる。
生計を立てるために始めたのが何でも屋である。
そこでUGNの存在を知り、トラブル解決の一環としてUGNイリーガルとして協力している。

上京してきてから、妻であるあやみと依頼を通じて知り合った。あやみからすれば喧嘩に明け暮れる姿が心配だったらしい。
自分の力や、家庭というものを疑問視していたが、あやみへの思いも裏切れず婚約。
今となっては新婚ホヤホヤのデレデレである。

武器である棍を使った白兵戦が得意。目にも止まらぬ早さで打撃を叩きこむ。

一人称: 俺/二人称: アンタ/三人称: アンタら